

イチオシ!

M O V I E

『マンデラ 自由への長い道』

南アフリカの人種隔離政策、アパルトヘイトの撤廃を成し遂げたネルソン・マンデラ。昨年末に95年の生涯を終え、世界中が彼の死を悼んだ。そんな彼の不屈の人生に迫ったのが本作。反アパルトヘイトの武装闘争に加わり27年間投獄され、収監中に憎しみより愛と共存が必要だと気づき始めたマンデラ。その心の葛藤が描かれる。反アパルトヘイトの運動により離れていく最愛の妻ウィニーとの愛の軌跡も見所。マンデラの等身大の姿が見えてくる作品だ。



© 2014 Long Walk To Freedom (Pty) Ltd.

2013年 / イギリス・南アフリカ / 147分
 監督：ジャスティン・チャドウィック
 出演：イドリス・エルバ、ナオミ・ハリス他
 公開：5月24日(土)より丸の内ループル(東京)他 全国順次公開
 URL：disney-studio.jp/movies/mandela/
 配給：ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン

E V E N T

『メコンダンスフェスティバル2014 / カリブ・ラテンアメリカストリート2014』

タイ、ラオス、ミャンマー、カンボジアの旧正月を祝うイベントが東京で開かれる。現地の雑貨を販売するブースや、本場の料理を楽しめる屋台が所狭しと並び、さらには海を越えて、中南米・カリブ諸国のブースや屋台が出演されるイベントも同時開催。ステージは二つ。タイの伝統舞踊とブラジルのカポエイラを同時に見ることができるという、なんともお得なイベントだ。香辛料の効いた東南アジアの料理を食べながら、中南米の強めのお酒を飲むのもいい。あなた自身の楽しみ方を見つけてみよう。

会期：5月31日(土)、6月1日(日) 10~20時(1日は19時まで)
 会場：代々木公園イベント広場(東京)
 URL：bmi-music.com/event.html
 問：ビー・エム・アイ
 TEL：03-6454-7362

B O O K

『東南アジアNEXT4 カンボジア・ラオス・ミャンマー・ベトナム 完全ガイド』

カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム。その頭文字をとってCLMVと呼ばれるこの4カ国は近年著しい経済発展を遂げ、世界各国から注目を浴びている。日本からの観光客も年間100万人に達しようとしている。本書では、CLMVの基礎情報から各地の文化、お勧めの観光スポットまで、カラー写真を使って分かりやすく紹介。カンボジアが世界に誇る古代遺跡アンコールワット、1万人の僧侶が集まるラオスのタートルアン祭り、ミャンマーの少数民族のファッション、フォーに代表されるベトナム料理など盛りだくさんだ。本書を読んで、CLMVを巡ってみよう。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

マガジンハウス 編
 マガジンハウス
 1,944円(税込)

B O O K

『世界とつきあう心得 海外旅行からビジネスまで』

海外の人と交流したりビジネスをしたりする時、なかなかうまくコミュニケーションがとれない…。グローバル化が進むこの時代、そう感じている人も多いのではないだろうか。英国ソニー販売部長やサッチャー元首相の日本代理人などを務め、50年以上の海外経験を持つ著者が、その答えを導いてくれるのが本書。YesとNoをはっきりと言う、自国の文化を紹介できるようにする、人を差別しない…。そして何よりも大切なのは笑顔、自分の思いを伝えたいという熱意だという。流ちょうに外国語を話す必要はない。著者の実体験に基づいたコツから、世界との付き合い方が見えてくる。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

植山周一郎 著
 阪急コミュニケーションズ
 1,296円(税込)

全ての人が輝く世界をつくる

この3月に広報室に異動するまでの3年間、JICA事業にジェンダーの視点を取り入れる仕事に携わっていました。その間、「ジェンダー平等」や「女性のエンパワーメント」といった言葉が分かりにくいという指摘を受け、ジェンダーにおける課題を理解する上でハードルになっていたのではないかと感じるようになりました。

本号では、開発途上国の女性が厳しい現状に置かれる中で、より良い生活や社会の実現を目指して果敢に取り組みを進めている女性たちを紹介しています。その姿は、国や立場を超えて、読者の皆さまにも共感していただけるのではないかと思います。また、JICAが日本の民間企業や地方自治体、NGOなど多様なパートナーと実施している活動の事例が、この課題をより身近に感じるきっかけとなることを願っています。

今回は誌面の制約があつて取り上げていませんが、「農業と女性」も大きなテーマの一つです。農業活動において女性は男性と同様に重要な役割を担っているにもかかわらず、往々にしてそれが見過ごされがちです。そのことが農業生産に影響を与えており、食料安全保障の面からも看過できません。そこでJICAは農業プロジェクトを実施する際に、男女の役割や関係性を把握し、女性が必要な研修に参加できるように促し、家事を含めた女性の労働負担を軽減するなどの工夫を行っています。

日本政府が打ち出した「女性が輝く社会」実現に向けた政策に関連して、メディアで女性の活躍推進に関する記事を目にする機会が増えました。そうした折に、世界の女性の状況にも思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。

広報室長 西野恭子

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2014年6月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
FAX：03-3221-5584（『mundi』編集部宛）

- ① アフリカの雑貨
- ② 書籍『東南アジアNEXT4 カンボジア・ラオス・ミャンマー・ベトナム 完全ガイド』（p37参照）
- ③ 書籍『世界とつきあう心得 海外旅行からビジネスまで』（p37参照）



①



②



③

本誌をご希望の場合は
下記方法で
お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金確認後、発送手配をいたします（入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください）。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
TEL 03-3221-5583
FAX 03-3221-5584
Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2014年6月1日発行予定)

中南米

2014 FIFAワールドカップ。世界中の人々が楽しみにしているこのイベントの舞台は、日本の反対側にあるブラジルだ。実は日本とのつながりも深い、ブラジルを含む中南米地域で実施する国際協力を紹介します。

mundi

MAY 2014 No.8

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>
バックナンバーはJICAホームページ (<http://www.jica.go.jp/publication/mundi>) でご覧いただけます。
本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。